

葉山・海浜ブルーカーボンシンポジウム

～藻場・砂浜の再生～

ブルーカーボンによる藻場等の再生は、海洋生態系の回復に繋がるだけでなく、浜に打ち上げられるラックや貝殻等を通じた栄養塩等の供給を通じて、植生の復活、海岸浸食の抑制、砂浜の再生に大きく寄与します。

同時に、健全な炭素循環を担うものとして気候変動の抑制に寄与するものです。こうしたブルーカーボンの多機能に着目して、漁業者、企業、市民、自治体の幅広いネットワークづくりを目指してシンポジウムを開催いたします。

日時	10月17日（木）
シンポジウム	14:00～16:30
	シンポジウム後懇親会有り（葉山マリーナ）
場所	葉山町 福祉文化会館ホール https://www.town.hayama.lg.jp/soshiki/fukushi/kaikan/1584.html
対象	カーボンリサイクルファンド会員・関係者(70名)、地元関係者等 計100名～
主催	葉山町
共催	公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES) NPO 法人日本ビーチ文化振興協会 一般社団法人カーボンリサイクルファンド
後援	国土交通省 環境省 神奈川県

アジェンダ（敬称略）

挨拶	葉山町長 NPO 法人日本ビーチ文化振興協会 顧問 公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES) 事務局長 カーボンリサイクルファンド 専務理事	山梨 崇仁 森本 英香 川上 毅 橋口 昌道
里海モデル紹介	環境省水大気環境局海洋課長	水谷 好洋
基調講演	ジャパングループエコノミー技術組合 理事長 「ブルーカーボンの概要と」ブルークレジットの最新動向	桑江 朝比呂
パネルディスカッション（葉山町におけるブルーカーボン創出の取組共有）		
司会	早稲田大学教授（東海大環境サステナビリティ研究所長）	森本 英香
パネリスト	ジャパングループエコノミー技術組合 理事長 鹿島建設 技術研究所 地球環境・バイオグループ 専任部長 IGES 気候変動とエネルギー領域 リサーチマネージャー 富士通 富士通研究所 コンバージングテクノロジー研究所 グリーンイノベーション CPJ シニアリサーチマネージャー 山口県周南市 水産振興課 課長補佐	桑江 朝比呂 リン ブーン ケン 金 振 境 克司 久行 宏

このシンポジウムは環境省令和6年度「令和の里海づくり」モデル事業の一環として開催いたします。

タイムスケジュール（敬称略）

	開始 時刻	終了 時刻	所要 時間	次第	対応者
1	9:00	10:00	1:00	バス送迎：横浜駅→葉山マリーナ (CRF会員、主催・後援関係者希望者のみ)	
2	10:00	10:15	0:15	参加者：葉山マリーナ集合	
3	10:15	12:30	2:15	エクスカーション グループA乗船：10:30～11:30 グループB乗船：11:30～12:30	
4	12:30	13:15	0:45	昼食、昼休憩	
5	13:15	13:25	0:10	移動 葉山マリーナ→福祉文化会館	
6	14:00	14:00	0:00	シンポジウム開始	
7	14:00	14:05	0:05	開会挨拶 葉山町長	山梨町長
8	14:05	14:10	0:05	共催者挨拶 NPO法人日本ビーチ文化振興協会 顧問	森本 英香
9	14:10	14:15	0:05	共催者挨拶 公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES)	川上毅事務局長
10	14:15	14:20	0:05	共催者挨拶 一般社団法人カーボンリサイクルファンド	橋口専務理事
11	14:20	14:35	0:15	イントロダクション (環境省「令和の里海づくり」紹介)	環境省 水・大気環境局 水谷課長
12	14:35	15:10	0:35	基調講演	JBE桑江理事長
13	15:10	15:20	0:10	休憩、配置換え	
14	15:20	16:30	1:10	パネルディスカッション ・パネリスト自己紹介(4名)：15分(3～4分/人) スライド送付 10/11まで 鹿島建設、富士通、IGES、周南市 ・モデレーター イントロダクション：5分 ・ディスカッション：50分	
15	16:30	16:35	0:05	クロージング 葉山町 環境部長	新倉利勝部長
16	16:35	17:05	0:30	撤収・葉山マリーナへ移動	
17	17:05	18:35	1:30	懇親会@葉山マリーナ	
18	18:35	20:05	1:30	バス送迎（逗子駅 or 横浜駅）	

ディスカッショントピック

トピック		回答者
1	協業相手（漁業者、自治体、その他事業者等）との連携（課題）	
	ブルーカーボン創出した際に葉山町にて連携・交渉した企業・自治体、団体、教育機関・地域創生のために意識したこと	鹿島建設
		IGES
		周南市
2	ブルーカーボンのコベネフィット	
	ブルーカーボンへの取組を行ったことで、得られたメリット Jブルークレジットも経済性、スケールアップのために必要であるが、ブルーカーボンには多くのメリットがある。	鹿島建設
		IGES
		周南市
3	効率的なブルーカーボン創出に向けた研究開発	
	ブルーカーボンの技術開発動向と技術的課題	富士通
4	ブルーカーボンの展望とパネリスト達の方針（葉山町を絡めて）	
	アマモ協議会、藻場再生の拡大、品種の拡充、他団体とのネットワーク構築	鹿島建設
	長者が崎海岸PJの展望：陸海空のデータ一元化	IGES
	ブルーカーボン分析技術（長者が崎PJからのフィードバック）	富士通
	新たなエリアでのクレジット創出、企業の護岸でのブルーカーボン可能性の調査	周南市
		JBE
5	質疑応答（会場、参加者）	
6	クロージング	

エクスカーション・懇親会

エクスカーション

日時：10:30~12:30

内容：クルーズ船による藻場・海浜の見学ツアー等

長者が崎海岸 藻場再生実証研究サイト見学

人数：50~70名

移動：9:00 CRF 会員 横浜駅集合⇒葉山マリーナ : 貸切バス

※葉山マリーナ現地集合 10:00 (遅くとも 10:15 に集合)

10:30~ 葉山マリーナ⇔長者が崎海岸 : クルーズ船

13:15~ 葉山マリーナ⇒福祉文化会館 (シンポジウム会場) : 貸切バス



<https://www.mapion.co.jp/m2/35.264262670917965,139.57898139953613,14>

懇親会(立食)

・日時：17:00~18:30

・会場：葉山マリーナ エメラルドルーム

<https://hayamamarina.com/rentalspace/>

・会費 (企業用)：1000 円

※実費の場合：5000 円